

メッセージアウトライン

日付	2011年9月18日
単元	基本的な教理・2
テーマ	子とされること
タイトル	救い・4 神さまの子とされる
テキスト	ヨハネ1:12
参照箇所	ヨハネ3:1、ローマ8:14-17、ガラテヤ4:4、マラキ2:10、ヨハネ1:13、詩篇103:8、エペソ4:32、ローマ5:10、出エジプト4:22、エレミヤ31:9、ホセア11:1
暗唱聖句	ヨハネ1:12

導入	救いというのは、単に罪が赦されるだけではありません。今日は、イエスさまを信じると、神さまの子どもとされるというお話です。
I	<p>私たちが神の子と呼ばれるために、神さまはすばらしい愛を与えてくださいました(ヨハネ3:1)</p> <p>A. もともと神さまと人間は、親子という関係でした</p> <p>B. 人間の罪が神さまとの関係を壊しました</p> <p>C. 神さまの方から関係を回復してくださいました</p>
II	<p>神さまは私たちのお父さんです</p> <p>A. 神さまは単に裁判官ではありません</p> <p>B. 私たちは単に奴隷ではありません</p> <p>C. 神さまは私たちを捨てません</p>
III	<p>私たちは、神さまの相続人です</p> <p>A. 相続とは、親が持っているものを受け継ぐ人のことです</p> <p>B. 神さまは私たちに必要なものをすべて持っておられます</p> <p>C. 私たちは、神さまに何でもお願いすることができます</p>
結論	イエスさまを信じると神さまの子どもとされます
適用	<p>1. イエスさまを信じた人は、神さまの子どもです。お父さんと親しくなりましょう。お父さんの愛の中で心やすらぎましょう。決して見放すことなく、あなたの幸せを一番に考えてくださる父なる神さまに、何でもお話しよう。喜びも悲しみもどんな気持ちも全部受け止めてくださるよ。また、お父さんからたくさん学ぼう。お父さんと遊びながら色々教えてもらうように、教会や聖書と親しみ、楽しんで学ぼう。お父さんのすばらしさをたくさん吸収しよう。</p> <p>2. イエスさまを信じて、神さまの子どもになろう！イエスさまを信じている人は、イエスさまを伝える人になろう。相続人である私たちは、永遠のいのち・愛・喜びなど、神さまから受けたものを、他の人にも分けられるのです。救いを伝えて、みんな神さまの家族になろう！</p>
備考	

